

取扱説明書

高所点検カメラ

品番 3R-FXS09



目次

はじめに

安全上のご注意	1
同梱品	2

準備

バッテリーを充電する	5
高所点検カメラを組み立てる	6
各部の名称	9

高所点検カメラを使用する

高所点検カメラの持ち方	11
伸縮ロッドの伸ばし方	11
カメラ角度を調整する	12
静止画を撮影する	12
動画を撮影する	13
メニュー表示と機能	14

大事なお知らせ

故障かな？と思ったら	17
製品を廃棄するときのお願い	17
製品仕様	18
3R 保証規定	19

保証書

安全上のご注意

ここに記載された内容は製品を安全に使っていただくための注意事項で使用者や周りの方への危害や損害を防止するものです。

いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告



高圧線や電線に接触する危険性がある場所では絶対に使用しない、感電のおそれがあり危険です。



高温になる環境で保管、使用しない、バッテリーが膨張し破裂するおそれがあり危険です。



乳幼児の手の届く範囲で使用、保管しない、けがや事故の原因となるおそれがあり危険です。



ぬれた状態やぬれ手で使用しない、感電のおそれがあり危険です。



分解、改造しない、感電や火災のおそれがあり危険です。



指定以外の電源装置は使わない、感電や火災のおそれがあり危険です。



故障により、手で触れないぐらいの発熱、異臭、発煙などの異常を感じたときは使用しない、発火のおそれがあり危険です。



落雷の危険性がある天候及び場所では絶対に使用しない。



注意



カメラ先端を太陽などの強い光に向けない。故障の原因となります。



弊社のバッテリー及び充電器は PSE 認可製品です。他社製のバッテリー及び充電器を使用した場合の故障はサポート対象外となります。



充電が完了したら、バッテリーは充電器から取り外す。



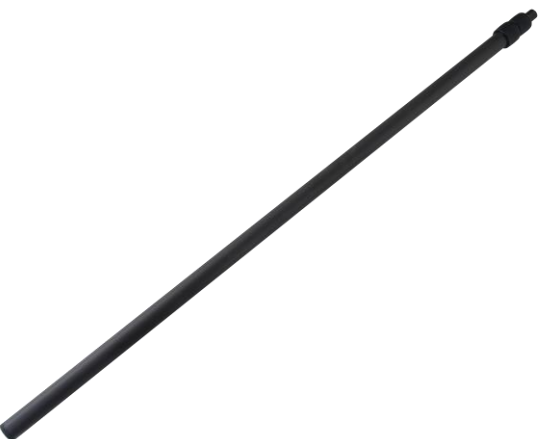
使用後は専用ケースに収納して保管する。

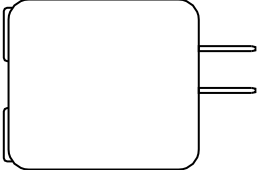


使用前に周囲 5m の足場や安全性を確認したうえで使用を開始する。

同梱品

■以下の同梱品がすべて入っているかお確かめください。

	□コンソールグリップ 静止画/動画の保存、LED ライトの調光、各種メニューの操作をするためのコンソールです。撮影時の持ち手となります。
	□伸縮ロッド 撮影環境に合わせた伸縮が可能なロッドです。
	□カメラケーブル カメラ部先端に LED ライトが内蔵したフレキシブル式のカメラケーブルです。
	□カメラガイド ×2 カメラを保護するパーツです。
	□モニター 撮影画面と各種メニューを表示するモニターです。

	☐モニターバイザー 野外撮影においてモニタ画面の日光の反射を軽減するバイザーです。
	☐SDHC カード（テスト用） 静止画/動画ファイルを保存する媒体です。
	☐SDHC カードリーダー SDHC カード内のファイルをパソコンの USB ポートから取り込むためのカードリーダーです。
	☐バッテリー ×2 FXS09 を起動する電源です。 バッテリー規格 18650
	☐充電器（USB 充電ケーブル） バッテリーを充電する充電器です。
	☐充電器アダプタ 充電器用の電源アダプタです。
	☐防水リング ×2 カメラケーブルと伸縮ロッドの接続部に使用する防水用圧着リングです。

	□ピンマイク 音声の録音に使用する集音マイクです。
	□組み立て用ツール ・六角レンチ（形状が異なる場合があります）
	□延長ロッド×2（専用モデルのみ） 延長ロッドはコンソールグリップと伸縮ロッドの間に取り付けて延長します。 ※標準モデルには同梱しておりません。

バッテリーを充電する

■バッテリーを充電する方法を説明します。※充電器の仕様は予告なく変更する場合があります。



1. 充電器と家庭用コンセントを AC アダプタで接続します。
2. バッテリーの極性を間違わないように充電器にセットします。
3. 充電中は充電器の表示ランプが赤に点灯します。
4. 充電器の表示ランプが緑に変わったら充電は完了です。バッテリーを充電器から取り外します。

■モニタコンソールにバッテリーをセットします。



5. コンソールグリップの底にあるバッテリーカバーをスライドして外します。
6. バッテリーボックスを取り出します。
7. 充電したバッテリーの極性を間違わないようにセットします。
※ バッテリーのくびれがある方が+となります。
8. バッテリーボックスを元の位置にセットして、バッテリーカバーを閉めます。

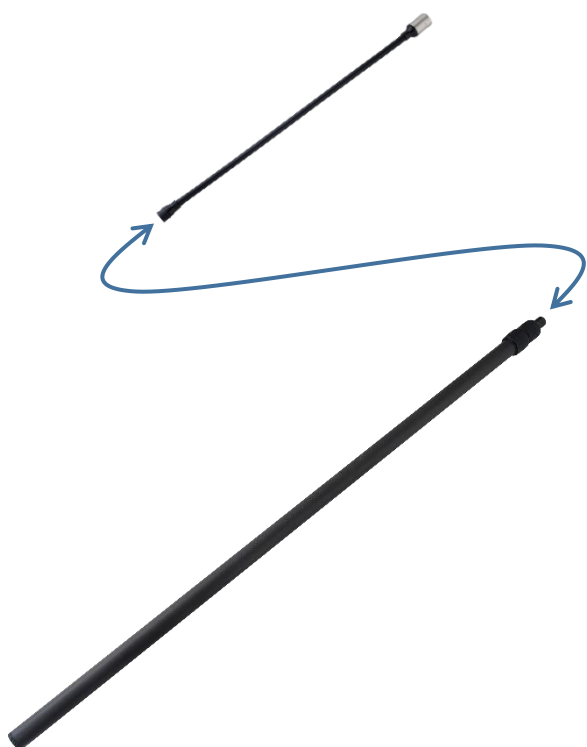
高所点検カメラを組み立てる

■コンソールグリップと伸縮ロッドを組み立てる



1. コンソールグリップのキャップと伸縮ロッドの太い方のキャップを外します。
2. コンソールグリップと伸縮ロッドのお互いのキャップを外した部分をドッキングさせます。

■カメラケーブルと伸縮ロッドを組み立てる



3. カメラケーブルのキャップと伸縮ロッドの細い方のキャップを外します。
4. カメラケーブルと伸縮ロッドのお互いのキャップを外した部分をドッキングさせます。

■モニターを取り付ける



5. モニタを伸縮ロッドのコンソールグリップ側のメネジに取り付けます。



6. 完全に締め付ける直前で止めて、モニタのアーム部を好みの角度に調整します。
7. 角度が調整できたら蝶ボルトをモニタコンソール側へ締め付けてモニタのアーム部を固定します。
8. モニタのケーブルをコンソールグリップの裏にある接続ポートに接続します。溝に合わせて接続後、固定用ボルトをコンソールグリップ側に締め付けて固定します。



9. 必要に応じて、モニタバイザーを取り付けます。モニタの側面の凹にバイザーの凸が合うように取り付けます。

■SDHC カードをセットする



1. SDHC カード側面のスイッチがロックになっていないことを確認します。
2. SDHC カードをモニタの右側面からセットします。

■カメラガイドを取り付ける



※カメラを保護するパーツです。配管のような狭い場所を撮影するときに使用します。

カメラガイド（丸型）の取り付け方法

1. カメラガイドの穴にカメラ先端を挿入します。
2. カメラガイド（丸型）の側面にある白色の固定ネジをマイナスドライバーで3か所締め付けて固定します。



カメラガイド（星型）の取付方法

1. カメラガイド（星型）の六角ネジ4か所を緩めます。※外す必要はありません。
2. カメラガイドの穴にカメラ先端を挿入します。
3. カメラガイド（星型）の六角ネジ4か所を締め付けて固定します。

■ピンマイクを取り付ける

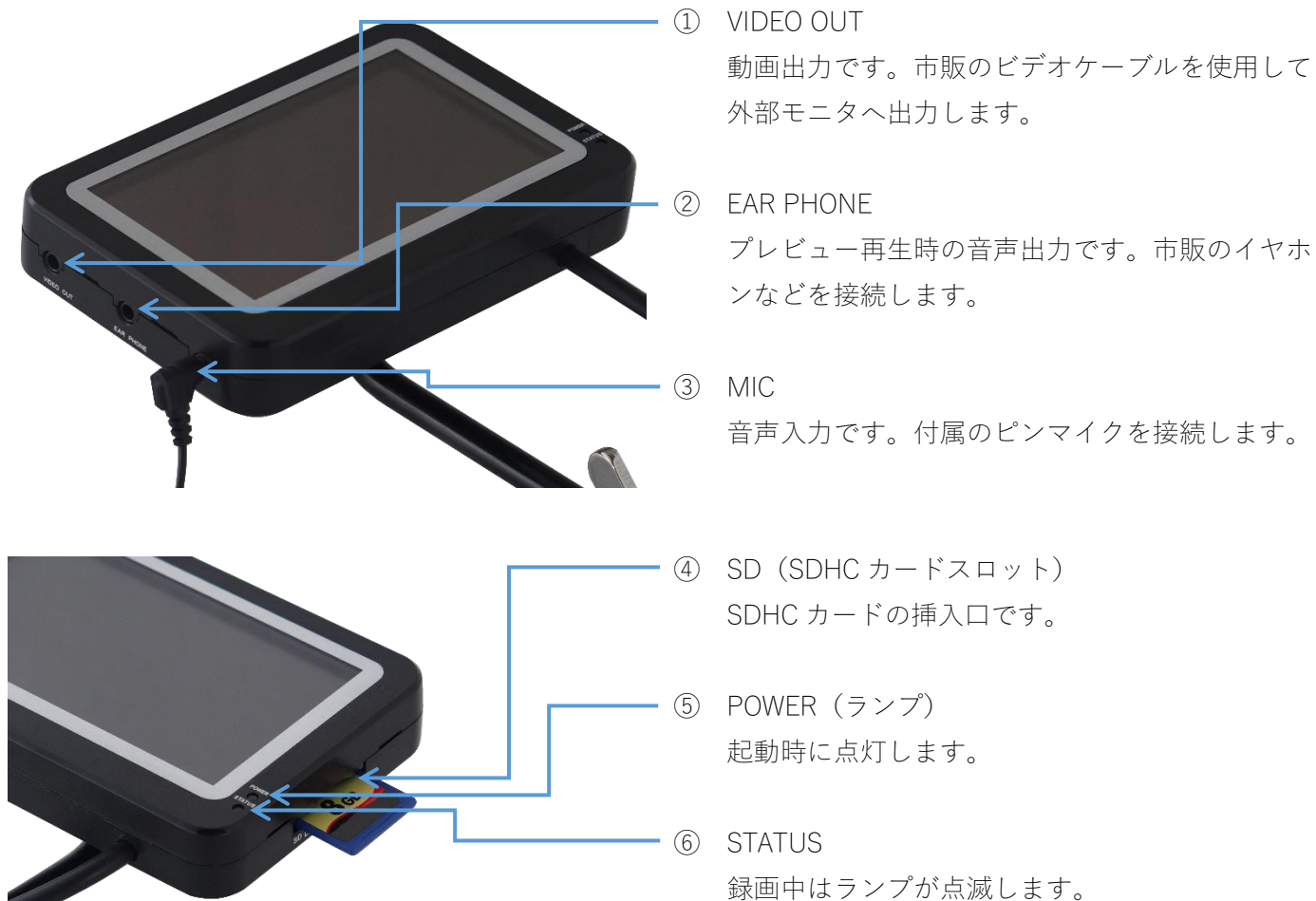


※音声の録音に使用する集音マイクです。撮影動画と一緒に音声を録音したいときに使用します。

1. ピンマイクのミニジャックをモニター側面の MIC ポートに接続します。※奥までしっかりと差し込んでください。
2. ピンマイクのクリップは撮影者の胸元かモニターのケーブルに取り付けて使用します。
3. 動画撮影時に音声も一緒に集音します。

各部の名称

■ モニタ



■コンソールグリップ



高所点検カメラを使用する

■高所点検カメラの持ち方



※カメラの先端を太陽光などの強い光に向けるとカメラ素子が故障する原因となりますのでご注意ください。

1. 利き手でコンソールグリップを握り、もう片方の手で伸縮ロッドを支えます。
2. モニタが目線の角度にくるようにモニタ面の角度を調整します。
3. 撮影に長さが足りないときは、伸縮ロッドを伸ばして使用します。

■伸縮ロッドの伸ばし方



1. 伸縮ロッドの先端にある筒形の締めネジを右方向に緩めます。
2. 伸縮ロッドの先端部を任意の長さまで引き延ばします。
3. 1.で操作した筒形の締めネジを左方向に締め付け固定します。

※長さの調整箇所は2箇所あり全長285cmまで伸びます。

■カメラ角度を調整する



1. コンソールグリップの電源スイッチを ON にします。
2. モニタの画像を見てカメラの水平位置にずれがあるか確認します。
3. ずれがある場合は、伸縮ロッドの筒形の締めネジを右方向に緩めます。
4. 伸縮ロッドをねじりながらモニタの画像を見て水平位置を調整します。
5. 水平位置が確定したら、筒形の締めネジを左方向に締め付けて固定します。
6. カメラのフレキシブル部を任意の角度に曲げてカメラの侵入角度を調整します。

■静止画を撮影する



1. 「OK」ボタンを押すと静止画を 1 枚保存します。

■動画を撮影する



1. 「MENU」 ボタンを押します。
2. 「◀」「▶」 ボタンを操作して「Recorder Setting」で「OK」 ボタンを押します。
3. 「△」「▽」 ボタンを操作して「Work Mode」で「OK」 ボタンを押します。
4. 「△」「▽」 ボタンを操作して「Video」で「OK」 ボタンを押します。
5. 「MENU」 ボタンを押して撮影画面に戻ります。
6. 「REC」 ボタンを押すと動画の撮影が開始され、もう一度「REC」 ボタンを押すと撮影が終了します。

■音声を録音する



7. 「MENU」 ボタンを押します。
8. 「◀」「▶」 ボタンを操作して「Recorder Setting」で「OK」 ボタンを押します。
9. 「△」「▽」 ボタンを操作して「Work Mode」で「OK」 ボタンを押します。
10. 「△」「▽」 ボタンを操作して「Audio」で「OK」 ボタンを押します。
11. 「MENU」 ボタンを押して撮影画面に戻ります。
12. 「REC」 ボタンを押すと音声の録音が始まり、もう一度「REC」 ボタンを押すと録音が終了します。

メニュー表示と機能

■メニューボタンを押したときに表示される項目と機能について説明します。

Recorder Setting

Work Mode

Video…動画撮影モードに切り替えます。

Photo…選択しません。

Audio…録音モードに切り替えます。

Motion Detection

Off…画像の動きを検知して自動的に動画の撮影を開始する機能を無効にします。

On…画像の動きを検知して自動的に動画の撮影を開始する機能を有効にします。

Sensitivity

High…カメラの感度を“高”に設定します。

Medium…カメラの感度を“中”に設定します。

Low…カメラの感度を“低”に設定します。

Resolution

720×576…画像の保存解像度を 720×576 に設定します。

720×480…画像の保存解像度を 720×480 に設定します。

640×480…画像の保存解像度を 640×480 に設定します。

Video Quality

High…ファイル圧縮率を“低”にして画質を“高”にします。

Medium…ファイル圧縮率を“中”にして画質を“中”にします。

Low…ファイル圧縮率を“高”にして画質を“低”にします。

Time Stamp

Off…撮影画像に日時表示を無効にします。

On…撮影画像に日時表示を有効にします。

Video Time

5Min…動画撮影時のファイルサイズを 5 分刻みに保存します。

10Min…動画撮影時のファイルサイズを 10 分刻みに保存します。

15Min…動画撮影時のファイルサイズを 15 分刻みに保存します。

30Min…動画撮影時のファイルサイズを 30 分刻みに保存します。

60Min…動画撮影時のファイルサイズを 60 分刻みに保存します。

FPS Set

15FPS…動画撮影時のフレームレートを 15FPS に設定します。

30FPS…動画撮影時のフレームレートを 30FPS に設定します。

Audio Record Volume

1～10…音量レベルを 1～10 で設定します。

Overwrite

Off…SDHC カードの容量がいっぱいになった時に古いファイルを新しいファイルに上書きして保存する設定を無効にします。

On…SDHC カードの容量がいっぱいになった時に古いファイルを新しいファイルに上書きして保存する設定を有効にします。

System Setting

Language

English…現状のファームウェアは 1 言語のみです。

Date Time

西暦/月/日/時/分…現在日時を設定します。

Video Output

PAL…ビデオ出力形式を“PAL”方式に設定します。※お使いの外部モニタの仕様に合わせて変更します。

NTSC…ビデオ出力形式を“NTSC”方式に設定します。※お使いの外部モニタの仕様に合わせて変更します。

Format

No…SDHC カードのフォーマットをキャンセルします。

Yes…SDHC カードのフォーマットを実行します。

Firmware Update

No…ファームウェアの更新をキャンセルします。

Yes…ファームウェアの更新を実行します。※弊社よりご案内があったときのみ実行します。

Memory Info

All…SDHC カードの容量を表示します。

Free…SDHC カードの空き容量を表示します。

Default Setup

No…変更した設定を破棄して工場出荷状態の設定に戻す操作をキャンセルします。

Yes…変更した設定を破棄して工場出荷状態の設定に戻す操作を実行します。

Version…現在のファームウェアのバージョンを表示します。

Event Playback

Video File…リプレイ再生する動画ファイルのみ一覧表示します。

Photo File…リプレイ再生する静止画ファイルのみ一覧表示します。

Audio File…リプレイ再生する音声ファイルのみ一覧表示します。

All File…リプレイ再生するファイル全てを一覧表示します。

故障かな？と思ったら

Q1. 画像が映らない

A1-1. コンソールグリップの「BATTERY INDICATOR」バッテリー残量ランプが点滅していないか？
点滅しているときはバッテリーの再充電を行ってください。

A1-2. モニタケーブルが正しく接続されているか確認してください。

A1-3. 伸縮ロッドの接続部にぐらつきがないか確認してください。

A1-4. カメラケーブル先端の LED ライトが点灯しているか確認してください。

Q2. カメラケーブル先端の LED ライトが点灯しない

A2-1. コンソールグリップの LED ADJ 調光ダイヤルを回して明るさを調整してください。

Q3. 撮影画像が保存されない

A3-1. コンソールグリップに SDHC カードがセットされているか確認してください。

A3-2. SDHC カードを初めて使われるときは、モニタにセットしてカードのフォーマットを実施してお使いください。

製品を廃棄するときのお願い

不要になったバッテリーはスリーアールソリューション株式会社宛に発送いただくか、弊社へご相談いただき、リチウム電池のリサイクルにご協力ください。

製品仕様

カメラ解像度	720×576 (CMOS)
カメラ先端径	直径 23mm
光源	白色 LED×12
有効長	カメラケーブル (50cm) 伸縮ロッド (105～285cm)
焦点距離	60mm～
モニタ	4.3 型液晶
静止画解像度	720×576 720×480 640×480
動画解像度	720×576 (15/30FPS) 720×480 (15/30FPS) 640×480 (15/30FPS)
静止画/動画保存形式	JPG/AVI
防水性	IP68 (カメラケーブル部分)
動作温度	-10～50℃
電源	リチウムイオン充電式電池 (3.6V , 2250mAh) × 2
充電サイクル	500～1000 回 (使用環境による)
充電時間	約 3.4 時間
連続使用時間	約 4.5 時間
記憶媒体	SDHC カード (32GB まで)
外形	W7×D7.8×H360cm (※モニタを含みません)
重量	約 1.4kg

3 R保証規定

本保証規定はスリーアールソリューション株式会社（以下弊社）が製造した製品（以下製品）が故障した場合の保証内容について明記したものです。弊社は弊社取扱の製品の故障についてこの保証規定に基づいて修理・交換を致します。

- 保証期間

- 1) 製品の保証期間はご購入製品を保証書、または取扱説明書を参照ください。保証期間の開始日はご購入日から致します。

- 保証範囲

保証期間中に付属の取扱説明書に基づいた正常な環境、使用方法にて故障した場合、弊社は無償にて製品の修理、交換を行います。

また製品は日本国内にて販売しているものであり、保証は日本国内においてのみ有効です。海外への保守・サポート等の対応、修理品の海外発送等は一切致しません。保証期間内であっても以下の事項に該当する場合、保証規定の対象外となります。

- 1) レシート等ご購入日が確認できるものを弊社に提示出来ない場合。また保証書のある製品において保証書が提示されない場合
- 2) オークション等の個人間売買などを含む中古販売によって入手した製品
- 3) お買い上げ後の移動、輸送時の落下や衝撃などにより生じたもの
- 4) お取扱時の不注意や誤った使用方法による破損
- 5) お客様にて分解、改造を行った製品、また弊社以外で修理、分解を行った事のある製品
- 6) お買い上げ製品に接続した機器やケーブルなどによる故障、また付属品・オプションなどの専用品以外の機器を使用したことによる故障
- 7) 取扱説明書等で示された使用環境、使用条件を満たさない状態での使用、過度の連続使用など環境による故障
- 8) 取扱説明書等の注意事項、警告事項が守られない状態で起こった使用方法による故障
- 9) 火災、地震、水害などの天災による故障、また戦争、騒乱などによるもの

- 免責事項

- 1) 部品の経年劣化による故障や付属品の交換等にこの保証は適用されません。
- 2) 製品の使用によって生じた直接的、間接的な損害などについて、弊社は製品の故障・障害によるものに関わらず一切の責任を負いません。
- 3) 製品は将来発表されたハードウェア・ソフトウェアとの互換性は保証致しません。
- 4) 通常使用時、故障時、また修理時における製品内部等に保存されたデータの消失、破損について弊社は一切の責任を負いません。データにつきましてはお客様の責任においてのバックアップ等をお願い致します。
- 5) 製品の中には寿命、使用時間などが設定された部品が使用されている事があります。これは使用頻度や使用環境などによって実際の寿命、交換時期とは前後します。場合によっては保証期間内であ

っても部品交換が有償となる事があります。

● 注意事項

- 1) 弊社が日本国国内において正規に販売、取扱したものに関してのみ保証は有効です。並行輸入品や弊社が正規に取扱いしていない商品について弊社は修理、交換は致しません。
- 2) 弊社製品につきまして出張、訪問による修理やサービスは行っておりません。
- 3) お預かり時等、輸送時による破損・紛失等につきまして弊社は責任を負いません。
- 4) 修理、交換が難しいと弊社が判断する場合、同等品、後継品への交換にて対応することがあります。
- 5) 修理、交換品の保証期間につきましてはお買い上げ時の保証の期限、もしくは修理、交換品の発送日の3ヵ月後、いずれか長いものとなります。
- 6) この保証規約は予告無く変更されることがあります。
- 7) 本規定は上記の規定に基づき修理、交換対応をするもので、お客様の法律上の権益を制限するものではありません。

保証書

商品名（品番）

高所点検カメラ

□3R-FXS09 □3R-FXS09-56

S/N

お客様名 _____ 様

ご住所 〒 _____

電話番号（ _____ ） _____

（※未記入の場合は別途、納品書もしくは明細書が必要になります。）

お買い上げ日

年 月 日

保証期間

お買い上げ日から 1 年間

（※未記入の場合は別途、納品書もしくは明細書が必要になります。）

販売店名

住所

電話番号



スリー・アールシステム株式会社

3R SYSTEMS CORP. JAPAN

〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 高光第一ビル2階

TEL: 092-260-3031 FAX: 092-441-4077

MAIL: info@3rrr.co.jp URL: 3rrr-btob.jp



MADE IN CHINA